

社会教育

社会教育委員

社会教育委員は「社会教育法」第15条に基づき、教育委員会が委嘱している。

委員は、社会教育に関する諸計画の立案、教育委員会から諮問された事項に対しての調査・研究及び意見具申・答申を行う。

委員の数 10人以内

任期 2年

委員の構成 学識経験者、学校教育及び社会教育の関係者、家庭教育の向上に資する活動を行う者及び公募による者

根拠 沼津市社会教育委員条例

生涯学習

科学技術の進歩や情報化、国際化、高齢化など、社会の急激な変化を背景に、一人一人が知識や技術を伸ばし、趣味、レクリエーションなどを楽しみ、生きがいのある充実した人生を送るため、自発的意志に基づく生涯にわたっての学習が重視されている。

このため、市民の学習に対する支援を進めるとともに、生涯学習の観点から社会教育の推進を図っている。

1. 生涯学習推進事業

生涯学習活動への積極的参加を奨励するとともに、社会のあらゆる分野における市民の自主的な学習活動を推進するため、生涯学習についての相談などの市民の学習活動への支援や啓発事業を展開している。

(1) 生涯学習情報コーナー

市立図書館に、様々な生涯学習情報を閲覧できるよう設置している。

(2) 「生涯学習情報誌」の発行

生涯学習情報誌として、「沼津まなぶくん」を年1回、1,200部、「さんさんだより」を偶数月1回、500部を編集・発行している。

(3) 「さんさん学習フェスティバル」の開催

平成3年度から、生涯学習の啓発と普及を図るために、学習活動の成果を発表する場として開催している。

(令和4年度実績)

〈会場〉 沼津市民文化センター

部 門 名	開 催 日	参 加 状 況	来 場 者 数
展示	11月26日(土)～27日(日)	12団体・4個人	879人
手作り遊び	11月26日(土)～27日(日)	4団体	203人
舞台演技	11月27日(日)	19団体・5個人	356人
プレゼンテーション	11月26日(土)～27日(日)	2個人	42人

(令和5年度予定)

〈開催日〉 11月25日(土)～11月26日(日)

〈会場〉 沼津市民文化センター

(4) 「生涯学習地域推進員」の活動

市全体で生涯学習を推進するためには、地域と連携し、地域の特色に応じたきめの細かい生涯学習活動を展開していく必要がある。このため、地域からの推薦をもとに「生涯学習地域推進員」を委嘱し、様々な学習の企画、実施、啓発、情報の提供や市が行う生涯学習関係事業の周知及び参加の呼びかけなどに取り組むとともに、生涯学習地域講座を開催している。

生涯学習地域推進員

人	数	地区コミュニティ単位に原則1人を配置する。(令和5年度19人)	
任	期	2年(令和4年4月1日～令和6年3月31日)	
研	修	会	全体研修での学習会や地域での講座の企画・運営を実施している。 (令和4年度は4回実施)
生涯学習地域講座		5グループに分かれ、5地区(第三、第五、片浜、大岡、西浦)で開催した。	

(5) 地域学習講師派遣

地域における自主的な学習会や講演会に講師を選定し、派遣している。

(令和4年度実績)

〈派遣件数〉 12件

(6) 「まちの識者(地域学習指導者)」の登録と紹介

地域における多様な生涯学習活動を支援するため、特技や知識を持っている方々を「まちの識者(地域学習指導者)」として人材登録し、市民からの学習指導者紹介の要請に応じている。

(令和4年度実績)

〈登録者数〉 延べ98人

〈紹介件数〉 28件

〈利用者数〉 763人

(7) 学校教室開放

生涯学習の地域拠点として、市立小中学校の一部で教室等の施設を開放している。

(8) 「出前講座」の開設

市民の学習機会の拡大と市政への理解増進を目的に、市職員を講師として派遣する出前講座を平成7年5月から実施している。令和5年度は、市の事務事業に関する74の講座メニュー(令和4年度74講座)の中からリクエストを受けるものであるが、それ以外の希望にも対応できるよう特別講座を用意するなど、利用の促進に努めている。

(令和4年度実績)

〈利用回数〉 100回(うち特別メニュー講座11回)

〈受講者延べ人数〉 5,365人

〈講座内容〉	みんなで考える“ごみと私たち”	8回
	消費生活講座～若者編～	7回
	バスに乗ろう!	6回 ほか79回

(9) イングリッシュデビュー事業

英語の習得には乳幼児期から英語に慣れ親しむことが重要であることから、英語に触れるきっかけづくりとして、0～3歳の子とその保護者を対象とした「ENGLISH DEBUT（イングリッシュデビュー）」、4歳～小学4年生を対象とした「イングリッシュコミュニケーション」を実施している。

(令和4年度実績)

ENGLISH DEBUT（イングリッシュデビュー）

〈受講者数〉 延べ490人（延べ214組）

〈学習回数〉 17回

イングリッシュコミュニケーション

〈開催日〉 令和5年1月28日(土)～1月29日(日)、2月5日(日)

〈会場〉 ららぽーと沼津（1月28日～1月29日）、
戸田地区センター（2月5日）

〈受講者数〉 延べ107人

(令和5年度予定)

ENGLISH DEBUT（イングリッシュデビュー）

〈対象〉 0～3歳の子とその保護者（定員25組／各教室）

〈時期〉 5月～12月

〈会場〉 サンウェルぬまづ

〈内容〉 音楽や体操を取り入れ、楽しみながら英語に触れる

イングリッシュコミュニケーション

〈対象〉 4歳～小学4年生

〈時期〉 未定

〈会場〉 未定

〈内容〉 英語を使った音楽や工作等のプログラムを体験する

(10) 地域学校協働本部

幅広い地域住民の参画を得て、地域総がかりで子供たちの学びや成長を支える協働活動を推進するために、地域学校協働本部を設置し、家庭や地域の教育力の向上を目指しながら、地域を支える人材の発掘育成を進め、地域における生涯学習の振興を図る。令和2年度は第五・大岡中学校区に、令和3年度は片浜・静浦中学校区に、令和4年度は第三・金岡・浮島・門池中学校区にその中心的組織となる地域学校協働本部を設置した。令和5年度は、残る9中学校区に設置する。

なお、地域学校協働本部はコミュニティ・スクールを導入した中学校区に設置しており、組織的・継続的に地域と学校が連携・協働できる体制としている。

※コミュニティ・スクールについては、P32参照

2. 成人教育

(1) 市民大学

「豊かな未来をひらく」をメインテーマとし、様々な分野から一流の講師を招き学習会を開催することにより、広い視野と新たな視点を提供し、市民の生涯学習活動を支援する。

(令和4年度実績)

〈受講者数〉 延べ2,036人

〈学習回数〉 9回

(令和5年度予定)

〈対 象〉 中学生以上

〈開催期間〉 7月～10月 全9回

〈会 場〉 沼津市民文化センター 大ホール

No.	開催日	テ ー マ	講 師 (敬称略)
1	7月7日(金)	人と野球の未来づくり	株式会社斎藤佑樹 代表取締役 斎藤 佑 樹
			【対談相手】 アナウンサー 小川 綾 乃
2	7月23日(日)	戦国と現代をつなぐ～徳川と静岡～	静岡大学名誉教授 小和田 哲 男
3	8月4日(金)	現代日本語の言語変化 ～やさしい日本語をめざして～	日本大学文理学部 准教授 金 愛 蘭
4	9月2日(土)	顔の魅力とは？ ～認知心理学の視点から～	静岡英和学院大学 学長・教授 永 山 ルツ子
5	9月9日(土)	清水の舞台から	清水寺 貫主 森 清 範
6	9月17日(日)	五百年の伝統話芸・講談 ～沼津を歩いて講談作り!?	講談師 田 辺 鶴 遊
7	10月8日(日)	読むこと、生きること ～わたしの本棚をめぐる～	女優・作家・歌手 中 江 有 里
8	10月18日(水)	性の多様性とは ～性別に違和感を持つ子ども達～	浜松TG (トランスジェンダー) 研究会 代表 鈴木 げ ん
9	10月28日(土)	宇宙医学最前線： 「そうだ。宇宙へ行こう！」	元NASA上級研究員・東邦大学医学部 客員教授 三井 石 根

(2) 家庭教育

① 家庭教育講座

親や保護者の望ましいあり方、自身の視野を広げる、人間関係づくり、自らの生き方などを考える機会の提供を目的に、自信がもてる子育て講座を開講している。

(令和4年度実績)

〈受講者数〉 延べ221人

〈学習回数〉 11回

(令和5年度予定)

自信がもてる子育て講座

〈対 象〉 未就学児から中学生の親（保護者）、子育てに関心のある方

〈開講時期〉 春期：6月

夏期：9月

秋期：11月

	No.	開催日	テ ー マ	講 師（敬称略）
春 期	1	6月2日(金)	子どもを勉強好きにして 学力を上げる方法	教育評論家 親野智可等
	2	6月8日(木)	いつから何を読むの？ 「読み聞かせ」	元 静浦小中一貫学校教諭・ 現 安曇野市 絵本の小部屋 「こごみ」店主 小谷田 照 代
	3	6月13日(火)	子どもと保護者の幸福度を高める 「自信」の育み方	鳴門教育大学大学院教授 久我直人
夏 期	1	9月3日(日)	親子でできる防災教育のスタートに 防災お菓子リュックづくり講座 【親子参加型講座】	一般社団法人いちご 代表 藤井 さやか
	2	9月12日(火)	親子でできる家庭での備えかたを学ぶ コヅレダカラジタクヒナンノススメ講座	ママ防災塾 マモルママズ 代表 高木 有加
	3	9月22日(金)	普段でも重宝！一石二鳥の かんたん防災クッキング講座	ママ防災アドバイザー 高良 綾 乃
秋 期	1	11月2日(木)	親の言葉を変えれば子どもは伸びる！ ～子どものやる気が上がり親子関係もよくなる言葉とは？～	教育評論家 親野智可等
	2	11月9日(木)	「幼児期から思春期の子どもの 発達と関わり方」 ～今、大切にしたい心の成長～	公認心理師 羽 畑 あい子
	3	11月13日(月)	子どもが生きるネット社会の現状 ～大人として知っておきたいこと～	NPO法人 イーランチ理事 桑原 光 子

② 家庭教育講座支援事業

すべての教育の原点である家庭教育力の向上を目的として開催される、家庭教育に関する学習会へ講師を派遣している。

(令和4年度実績)

〈派遣件数〉 6件

③ 家庭教育支援チーム出前講座

県が養成している家庭教育支援員と連携し、市内各園・各校の保護者団体等からの要請に応じて家庭教育に関する出前講座を行っている。また、自由に保護者が話し合う場での進行役を家庭教育支援員が務め、保護者の悩みや不安の軽減を図っている。

(令和4年度実績)

〈利用件数〉 4件

(3) 高齢者学習

生涯学習の一環として、昭和48年度から「万年青大学」と「寿大学」を開設したものであり、高齢者が、生きがいのある明るく健康な市民生活を送ると同時に、学んだことや知恵、技術を次世代に伝えていくことをねらいとしている。

万年青大学5学級（月、火星、水星、木星、金星）と寿大学16学級（金岡、今沢、片浜西部、片浜東部、第三中、原、浮島、香南、我入道、日枝、大平、内浦、橘西浦、大岡、愛鷹、門池）の計21学級を開設している。

〈対象〉 65歳以上の市民（寿大学は当該地域の住民）

〈開設期間〉 4月～3月

〈会場〉 万年青大学：市民文化センター
寿大学：各地区センターほか

〈学習時間数〉 開設後は、毎月1回の講義を行う

〈内容〉 歴史・健康・防災・交通安全・文学・音楽等の様々な分野を幅広く学習する。

◎高齢者学級学習計画の例

回	学 習 活 動	回	学 習 活 動	回	学 習 活 動	回	学 習 活 動
1	開講式・オリエンテーション	4	防ごう消費者トラブル	7	高齢者の防災対策	10	新春放談会
2	健康表現体操	5	健康寿命を延ばそう	8	トーンチャイム演奏会	11	大正琴コンサート
3	朗読を楽しむ	6	話し方と人間関係	9	分かりやすい食品表示	12	閉講式・反省会

令和5年度 高齢者学級（万年青大学・寿大学）開設状況一覧表

令和5年4月1日現在

No.	大 学 ・ 学 級 名	人数	会 場	開設年
1	金 岡 寿 大 学	127	金 岡 地 区 セ ン タ ー	昭和57年
2	今 沢 寿 大 学	42	今 沢 地 区 セ ン タ ー	昭和61年

No.	大学・学級名	人数	会場	開設年
3	片浜西部寿大学	24	松長集会所	昭和60年
4	片浜東部寿大学	25	西間門公会堂	昭和60年
5	第三中寿大学	16	島郷自治会館	平成5年
6	原寿大学	63	原地区センター	昭和50年
7	浮島寿大学	16	浮島地区センター	昭和51年
8	香南寿大学	36	第三地区センター	昭和55年
9	我入道寿大学	42	我入道自治会館	昭和55年
10	日枝寿大学	43	日吉自治会館	昭和53年
11	大平寿大学	28	大平地区センター	昭和56年
12	内浦寿大学	23	内浦地区センター	昭和54年
13	橘西浦寿大学	18	西浦地区センター	昭和54年
14	大岡寿大学	67	大岡地区センター	昭和58年
15	愛鷹寿大学	64	愛鷹地区センター	昭和48年
16	門池寿大学	69	門池地区センター	平成27年
寿大学計		703		
17	万年青大学月組	55	市民文化センター	昭和48年
18	万年青大学火星組	43		
19	万年青大学水星組	48		
20	万年青大学木星組	18		
21	万年青大学金星組	40		
万年青大学計		204		
合計		907		

(4) 社会教育指導員

社会教育の一層の推進を図るため、「沼津市社会教育指導員設置規則」に基づき、生涯学習課に6人の指導員が置かれている。指導員は教育に関して豊かな識見と指導技術を有し、家庭教育、高齢者学習に関する指導、助言にあたっている。

担当別内訳は次のとおりである。

家庭教育担当 1人 高齢者学習担当 5人

(5) 社会教育関係団体の活動支援

社会教育活動を行っている団体に対し、活動支援のため補助金を交付している。

① 沼津市PTA連絡協議会

沼津市PTA連絡協議会は、市内37（小学校20、中学校14、小中一貫学校3）の単位PTAの相互連携を図り、児童生徒の健全な育成を図るため、PTA活動を促進するとともに児童生徒の校外生活指導や地域の教育環境の充実に努めている。

② 沼津ユネスコ協会

沼津ユネスコ協会は、ユネスコ憲章に則り、教育・科学・文化を通して国際理解と国際協力を進め、世界の平和に貢献することを目的として昭和45年に設立された民間団体である。平成6年度からワーキンググループとして、4つの運営部会を設け、それぞれが協力し合いながら公益社団法人日本ユネスコ協会連盟が提唱している世界寺子屋運動・世界遺産に関する運動などに取り組んでいる。

令和4年度に実施した主な事業

○絵で伝えよう！わたしの町のたからもの 小中学生絵画展

小中学生を対象とした地域の文化、自然を描いた絵画展を開催し、4校30点の作品を展示した。(11月16日～11月22日)

令和5年度事業計画

○日本ユネスコ運動全国大会及び県ユネスコ連絡協議会総会に参加し、他のユネスコ協会等との情報交換・交流を図る。

○会員相互の教養を高めるため、文化施設・史跡等を訪ねるユネスコの旅を実施する。

○小中学生を対象とした地域での文化・自然等を描いた「絵で伝えよう！わたしの町のたからもの」小中学生絵画展を開催する。

○沼津ユネスコフェスティバルを開催し、地域で活動する伝統芸能団体の舞台発表やユネスコ活動のPRを実施する。

各 運 営 部 会 の 事 業 計 画			
教 育 ・ 文 化	国 際 交 流	コ ー ア ク シ ョ ン	広 報 ・ 啓 発
○教育・文化事業の推進	○国際支援活動への協力 ○国際関係団体との連携	○フリーマーケット参加 ○書き損じハガキの回収	○ユネスコだよりの発行 ○ユネスコのPR活動

芸 術 文 化

1. 沼津市芸術祭

市民による自主的な芸術・文化の振興を図る場として、昭和49年度から「沼津市芸術祭」を開催している。

令和5年度は沼津市芸術祭開催委員会が組織する20行事が中心となって運営し、10月1日から11月19日までの間に実施する。

令和5年度 第50回沼津市芸術祭日程表

令和5年4月1日現在

A 市民文化センター B 市立図書館 C プラサヴェルデ

行 事 名	開 催 日	会 場	
開 会 式	10月1日(日)	A ロビー	
合 唱 祭	10月1日(日)	A 大ホール	
芸 術 祭 茶 会	10月1日(日)	御用邸記念公園 東附属邸 翠松亭	
書 道 展	10月4日(水)～10月9日(月・祝)	C 市民ギャラリー	
写 真 展	10月6日(金)～10月10日(火)	A 展示室	
秋 の 舞 踏 会	10月8日(日)	A 小ホール	
美 術 展 (洋画・日本画・水彩、版画)	10月13日(金)～10月16日(月)	C 市民ギャラリー	
バレエパフォーマンス	10月15日(日)	A 大ホール	
沼 津 寄 席	10月15日(日)	B 視聴覚ホール	
邦 楽 祭	10月22日(日)	A 小ホール	
現 代 い け ば な 展	10月27日(金)～10月29日(日)	A 展示室	
郷 土 ふ れ あ い 太 鼓	10月29日(日)	A 大ホール	
音 楽 の 広 場	11月3日(金・祝)	A 大ホール	
クライネムジークコンサート	11月4日(土)	A 小ホール	
日 本 舞 踊 祭	11月5日(日)	A 小ホール	
吟 詠 祭	11月5日(日)	A 大会議室	
演 劇 祭	11月11日(土)	A 小ホール	
新 舞 踊 祭	11月12日(日)	A 小ホール	
ぬまづ 文 芸	入 賞 者 発 表	10月10日(火)	郵送
	発 刊	11月19日(日)	
閉 会 式 ・ 表 彰 式	11月19日(日)	C コンベンションホールB	

2. ぬまづ茶会

昭和58年度に市制60周年の記念事業として沼津産やぶきた茶が昭和天皇への献上茶になったことを契機に開催して以来、沼津御用邸記念公園での野点の雰囲気味わっていただき、茶道文化の普及と本市の都市イメージの向上を目指して、毎年5月に開催している。

3. 山口源賞

本市ゆかりの版画家、山口源の業績を顕彰するとともに、版画を通して市民の芸術文化の向上を図るために、昭和58年度に沼津市芸術文化振興基金を活用して山口源賞を制定した。大賞と新人賞があり、令和5年度は10月に新人賞を授与する。版画の普及を図るため、受賞者を講師に迎え、市内の高校2校や、一般公募による版画ワークショップを開催している。また、山口源没後50年に向け、有識者による記念事業検討懇話会において事業構築の検討を進めている。

4. 伝統文化体験事業

伝統文化に気軽に触れる機会を子どもたちに提供し、その普及啓発を促進するとともに、地域の文化資源（人、モノ）の掘り起こしを図るため、親子を対象とした和太鼓演奏、書道、和装、茶道などの教室を開催している。

5. まちなかコンサート

プロの演奏者や地域の演奏家などによる音楽コンサートを開催し、芸術に触れる機会を提供することと、市のにぎわいづくりを目的とした事業を実施した。

○令和4年度実績

内 容	開 催 日	会 場	参加人数
まちなかで楽しむピアノの響き	11月6日(日)	仲見世商店街	350人